



深澤秋子



## 質問項目

- ・所信表明演述について
- ・子育て支援について

## 地域医療連携法人設立の進捗状況は

### 設立に向けた取組を開始する状況だ

**議員**

所信表明では、人口減少とともに、地域内の医療機関においてスタッフの確保が困難になっていくことが予測される。医療機関相互間の機能分担、業務連携の推進等を目的に法人の設立に向けた取組を始めると述べたが、その進捗状況と市民への影響について伺う。

**市長**

市内の回復期や慢性期を担う病院等で、構成する医療連携推進法人を設立したいと市内の病院代表者より説明を受けた。将来的に医療スタッフを不足なく確保することは、極め

て困難と予測されるため法人を設立し医療スタッフの有効活用、検査機器の共有等経営の効率化を図り体制を強化するものである。市民にとっては回復期や慢性期医療がより充実するという利点が得られる。進捗状況は、設立に向けた取組を開始する状況にある。

**議員**

当市の農業は従事者の高齢化や担い手の不足で年々総農家数や農業生産出額が2005年に比

べ、ほぼ半減となつている。2030年の産出額の成果目標は、現状維持の3億7千万円だが、そこにむけての施策は。

**市長**

未利用地及び遊休農地等の活用策に取り組んできた中で、令和3年養鶏農場の誘致が確定し令和6年4月から操業が予定されている。年間農業産出額として5億円程度が見込まれる。

**議員**

先細りしている当市農業の回復は、従事者への支援等土台を整えることが必要と考えるが。

**市長**

農業従事者の維持と新規農業者の確保を図る目的で「釜石市農業振興総合支援事業補助金」を創設した。

**議員**

その事業で、新規就業者は確保できたか。

**水産農林課長**

今年度は1名で、地域おこし協力隊の方が近い将来農業に従事す

**議員**

原発処理水海洋放出は、8月から実施され既に3回目も行われた。輸出規制など影響が出ているが。

**市長**

徐々に風評被害が出来始めていることから引き続き関係者の状況把握と国等に対する要望活動を開していく。

**地域医療連携推進法人**：地域において良質かつ適切な医療を効率的に提供し、病院等に係る業務の連携を推進するための方針（医療連携推進方針）を定め、医療連携推進業務を行う一般社団法人を都道府県知事が認定（医療連携推進認定）する制度のこと。



春を待つ、橋野の稻作地区